



FAX通信

いでは

こども感染症情報

16.9.27
週報第 607 号

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第38週(9/19~9/25) (37週)	
	発生数(人)	前週との比較
感染性胃腸炎	15 (15)	→
溶連菌咽頭炎	7 (11)	↘
伝染性紅斑 (リンゴ病)	0 (0)	→
RSウイルス感染症	8 (6)	↗
水痘	0 (1)	↘
手足口病	1 (5)	↘
ヘルパンギーナ	9 (28)	↘
咽頭結膜熱	1 (1)	→
突発性発疹	2 (2)	→

(参考) 秋田県の状況 第37週(9/12~9/18)
<全県の発生状況>
1位：ヘルパンギーナ (全県で前週より27%減少)
2位：感染性胃腸炎 (全県で前週と同規模)
3位：溶連菌咽頭炎 (全県で前週より39%増加)
4位：RSウイルス感染症
5位：手足口病
県内 警報
ヘルパンギーナ：北秋田 由利本荘

※「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による

※「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報(9/26)

腸管出血性大腸菌感染症

0157、026、
0103 など

二次感染にも注意!

県内での報告が、8月以降これまで15件と多くなっています。
激しい腹痛と水のような下痢、血便が特徴で、子どもや高齢者では重症化の危険性が高いとされています。

一方、人によっては、比較的軽症で、症状が出ない場合もあります。
少量の菌でも感染するため、無症状の方は、知らない間に周囲に感染を拡げてしまう場合があります。

対策

- 手洗い〜トイレの後、調理の時、動物にさわった後〜
- 食品の中心部まで十分加熱
- 調理器具は十分に洗浄

疾患名	手足口病	感染性胃腸炎	マイコプラズマ	水痘	咽頭結膜熱	溶連菌咽頭炎	インフルエンザ	その他
施設(数)								
保育所・園(35)		1		1	1	3		9
小学校(22)						1		2
中学校(8)								
高校(7)								
特別支援学校								

感染症情報収集システムより(人)



横手地域でRSウイルス感染症が増えてきています(0, 1歳)